



サルスベリ

《落葉広葉樹》

樹肌がつるつるなので猿も滑り落ちる。ということからこの名がある。別名は漢名からきており、花期が長く、百日にもわたって紅紫色の花が咲くという意味。

●ミソハギ科 ●サルスベリ属 ●陽樹 ●別名／ヒャクジツコウ

特徴

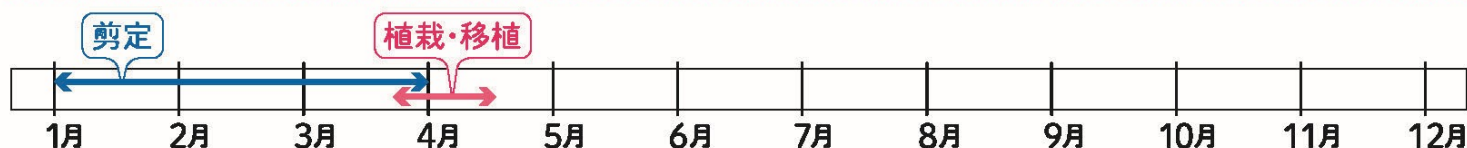
樹形は不整形な横楕円形。土のよい適湿な中性土を好む。生長がやや早く萌芽力もあり、強い剪定に耐える。潮害にやや強く、煙害には中程度。

植栽・移植

3月下旬～4月中旬が適期。根ができたものの移植はやや容易。

管理・剪定

落葉期の1～3月に剪定する。新梢を多数発生させると花の房が大きくなる。



上手に大きく育てましょう! 苗木の育て方

① 水やり

苗木をもらってポットの
水が乾いていたら
たっぷり水をあげましょう!



③ 水やり

植え替え後、たっぷり
水をあげましょう!
鉢植えの後は、
受け皿に水を
ためないように注意!



② 植え替え

1週間以内に植え替えましょう!

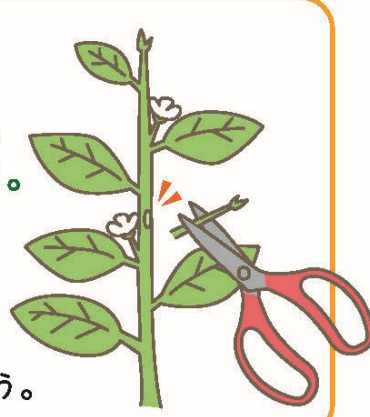
日当たり・水はけ・
風通しのよい場所が
おすすめです。
鉢植えの場合、7合以上の
鉢に植えましょう。



④ 剪定

木が大きくなってきたら
枝を切り落としましょう。

剪定には形を整える・
大きさを抑える・風通しを
よくする効果があります。
木にあわせた適切な
タイミングで剪定しましょう。



※肥料(化成肥料や油かす等)は、植え替え後、根がしっかり伸びたあとに与えると効果的です。